



平面図

S=1:200

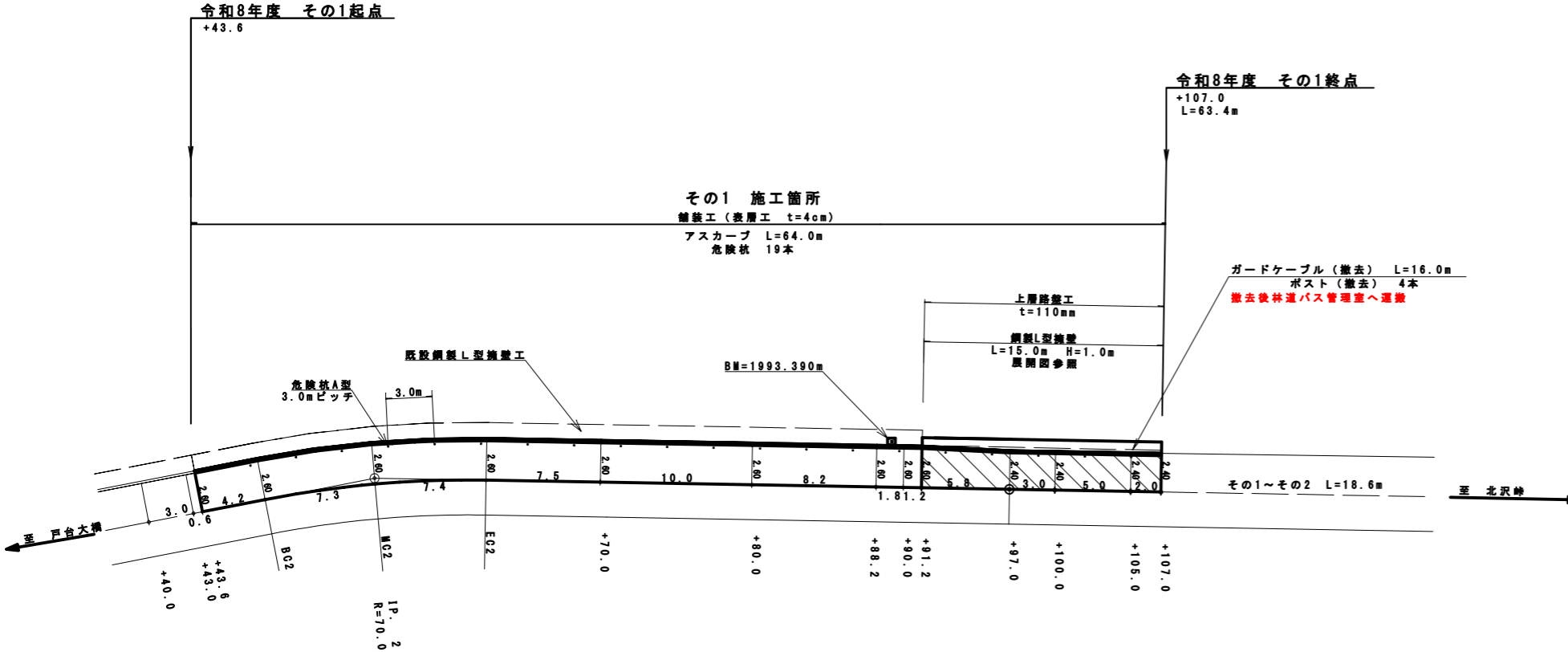
IP	A	IA		R	TL	SL	CL	IP-L	幅員			緩和区間	摘要
		L	R						MC	BC	EC		
IP 1	169-00	11-00		75.0	7.2	0.35	14.4	25.4					
IP 2	192-00		12-00	70.0	7.4	0.39	14.7	29.8					
									41.9				

令和8年度 その1起点
+43.6

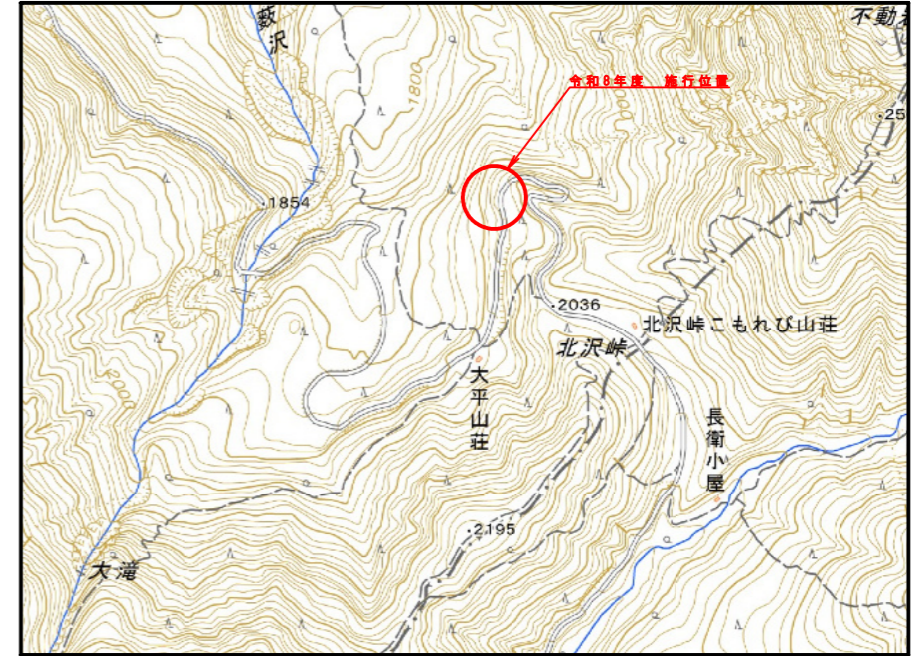
令和8年度 その1終点
+107.0
L=63.4m

その1 施工箇所
舗装工 (表層工 t=40mm)
アスカープ L=64.0m
危険林 19本

ガードケーブル (撤去) L=16.0m
ポスト (撤去) 4本
撤去後林道バス管理室へ運搬

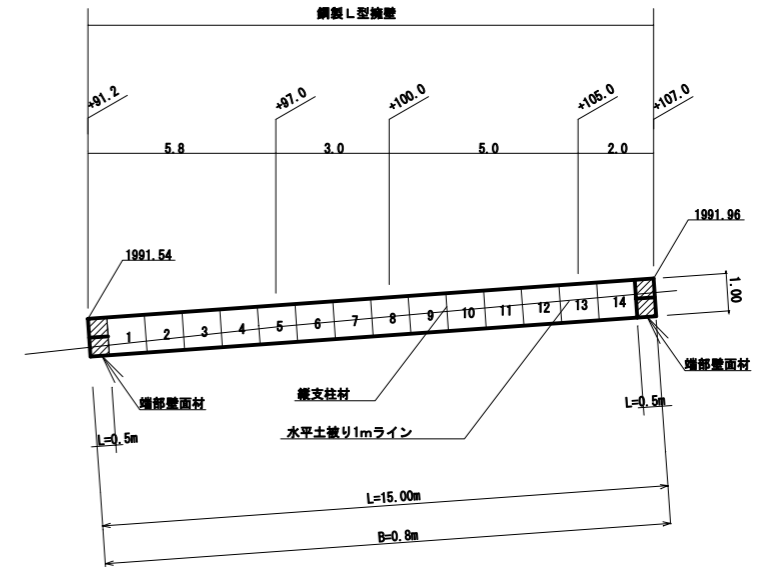


位置図

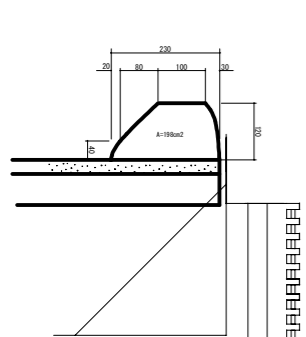


鋼製L型擁壁工展開図

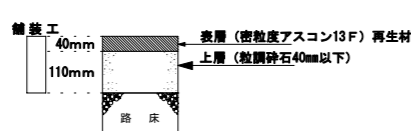
S=1:100



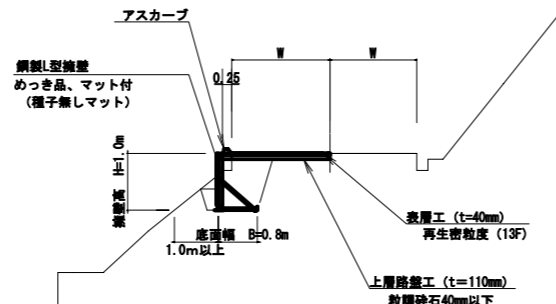
アスカープ



舗装工仕様



標準断面図



設計条件	
擁壁材の内面傾斜角	$\phi = 30^\circ$
擁壁材の単位体積重量	$\gamma = 18.0 \text{ kN/m}^3$
擁壁裏面(土)の単位体積重量	$\gamma = 18.0 \text{ kN/m}^3$

最大地盤反力
擁壁高 1.5m 容積 管時 $q_{max} = 88 \text{ kN/m} < q = 200 \text{ kN/m}$

特記事項
・擁壁材は指定仕様でなければならず、または指定仕様でなくても同等以上の強度を有するものとする。
・背土の擁壁面に止水がある場合は、擁壁内に水が浸入しないよう注意して施工すること。
・擁壁に接して土質試験等を行い、所定の土質試験や支持力を調査すること。
・施工管理基準は以下の項目を参考とし、各機種の基準に従うものとする。

施工管理基準	
項目 (標準)	管理基準又は許容値
擁壁材の品質 (擁壁材5000以上)	・JIS A 1210のA種による最大乾燥密度の90%以上、0.075mmを100%以上とする。 ・指定管理基準の場合、工場検査方式で管理するものとする。
完成後の擁壁勾配	・所定の擁壁勾配 $\pm 0.03H$ (H:擁壁)

凡例

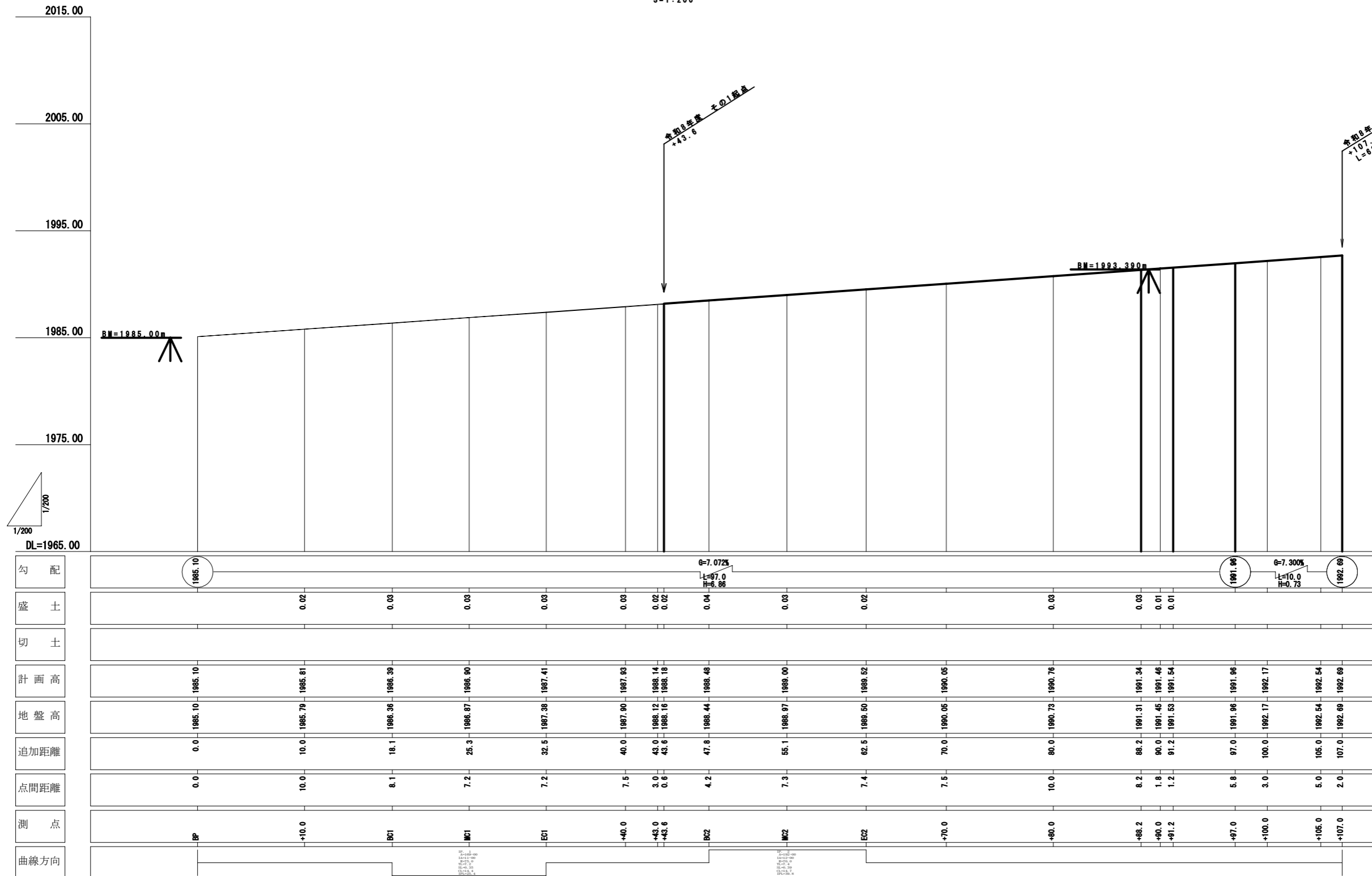
- 壁面材 (1.0m)
- 壁面材 (0.5m)
- 端部壁面材 (0.5m)

令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事
その1 実施

路線名	南アルプス	事業名	県単林道改良	事業
林道区分	幹線	級別区分	自動車道第2種1級	設計速度 2.0km/h
年度	令和8年度	施行主体	伊那市	
名称	平面・展開図		7 業中	1 番
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内			
縮尺	図示	審査者		設計者

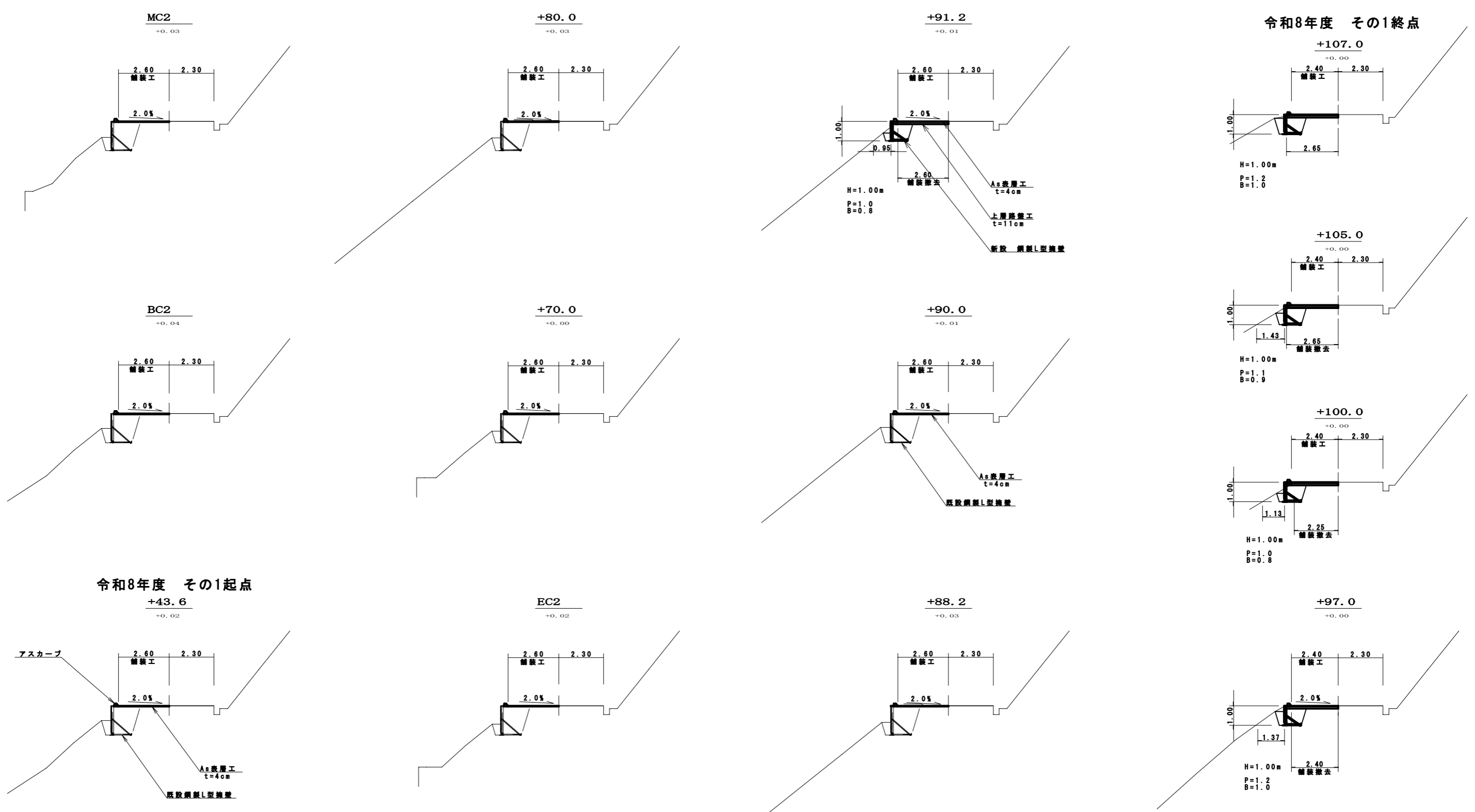
縦断面図

S=1:200



令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事
その1 実施

路線名	南アルプス 線		事業名		
林道区分	幹線	級別区分	県単林道改良 事業		
年度	令和 8 年度		自動車道 第2種1級	設計速度	20km/h
名称	縦断面図		施行主体	伊那市	
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内		7 業中	2 番	
縮尺	1/200	審査者	設計者		

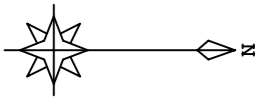


令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事
その1 実施

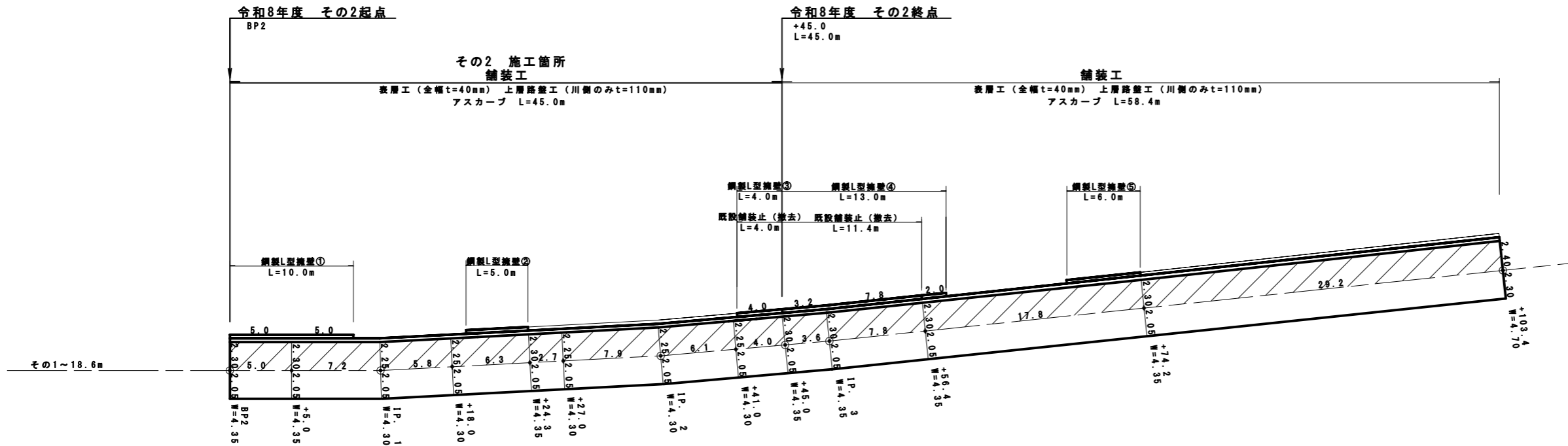
路線名	南アルプス 線	事業名	県単林道改良 事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和8年度	施行主体	伊那市		
名称	横断面図	7	業中	3番	
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内				
縮尺	1/100	審査者		設計者	

平面図

S=1:200

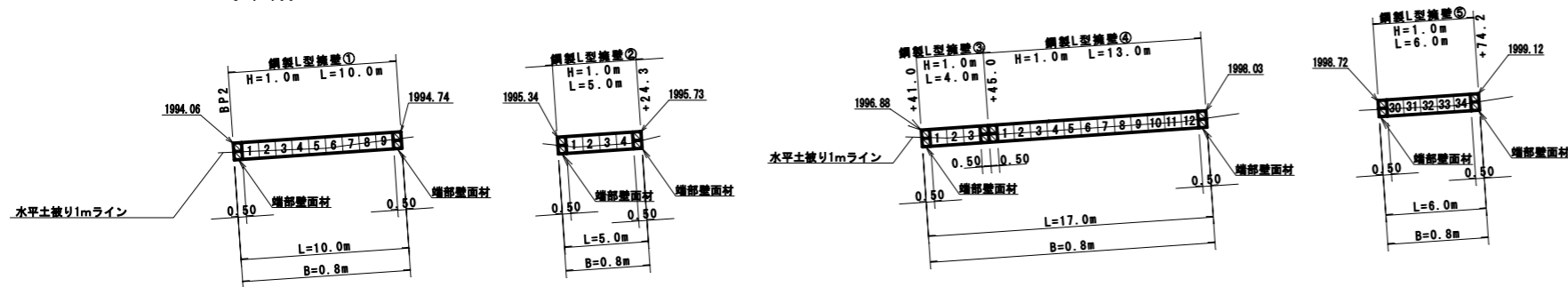


IP	A	IA		R	TL	SL	CL	IP-L	経緯量			緩和区間	摘要
		L	R						MC	BC	EC		
IP 1	177-00	3-00			0.0	0.00	0.0	12.2					
IP 2	178-00	2-00			0.0	0.00	0.0	22.7					
IP 3	179-00	1-00			0.0	0.00	0.0	13.7					
								54.8					



鋼製L型擁壁工展開図

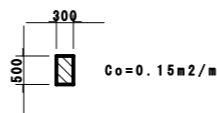
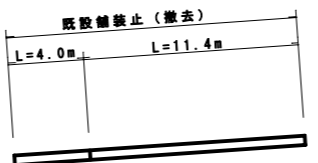
S=1:100



設計条件	
擁壁材の内径間隔	φ=30'
擁壁材の前後傾度	γ=10.0%/φ
擁壁材(標準型)	φ=10.0%/φ
最大地盤反力	
擁壁高	1.5m
容積	容積= 80%/φ < φ=200%/φ
特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> 擁壁材は指定品目が見えるもの、または指定品目が見えないように加工するものとする。 背側の傾度等に雨水がある場合は、壁体内に水が浸入しないような排水対策を要すること。 現場に際して土質試験等を行い、所定の土質強度や支持力を確保する必要があること。 擁壁に雨水等が浸入する場合は、各構造物の基礎に湧き出るものとする。 	
施工管理基準	
項目(規格)	管理規程又は仕様書
擁壁材の仕様書(標準型500hに1冊)	<ul style="list-style-type: none"> JIS A 12100A 規格による最大地盤反力の90%以上、φ 5.0%以上で90%以上とする。 鋼製擁壁土材の場合は、工場製方式で管理するものとする。
完成後の設置勾配	所定の設置勾配±0.03%/φ(標準)

凡例

- 壁面材 (1.0m)
- 壁面材 (0.5m)
- 端部壁面材 (0.5m)



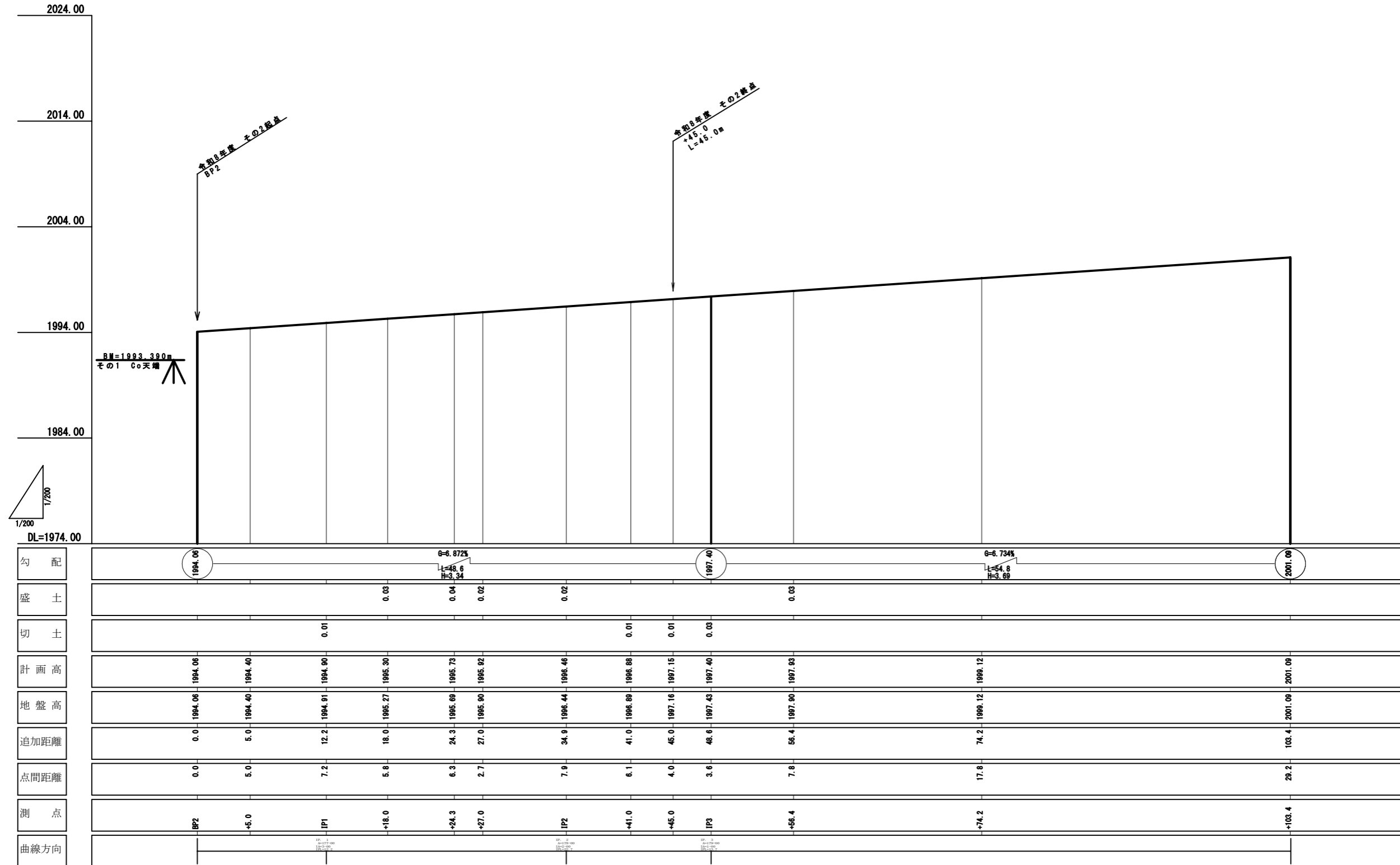
令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事
その2

実施

路線名	南アルプス 線	事業名	県単林道改良 事業
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級
年度	令和 8 年度	設計速度	2.0km/h
名称	平面・展開図	施行主体	伊那市
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内	7 業中	4 番
縮尺	図示	審査者	設計者

縦断面図

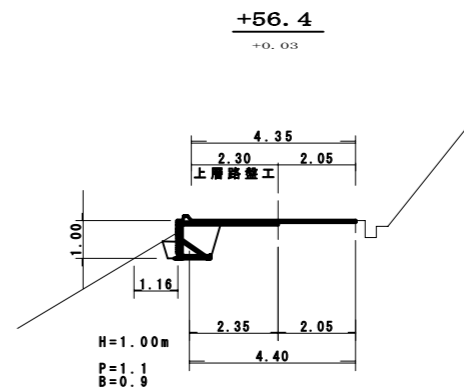
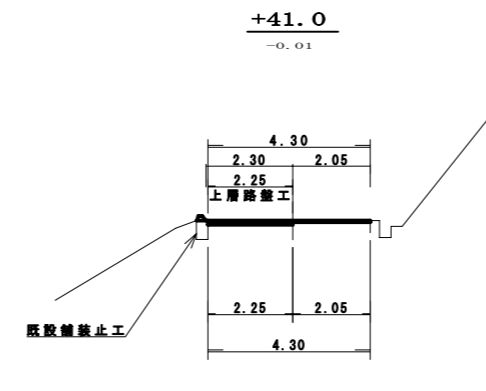
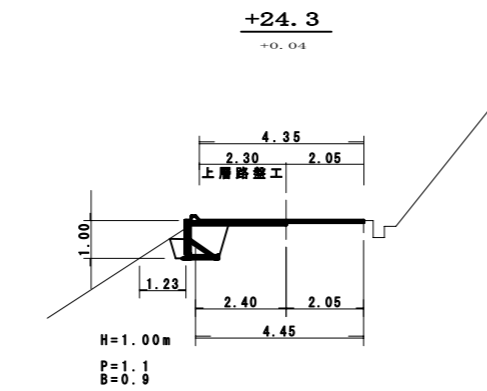
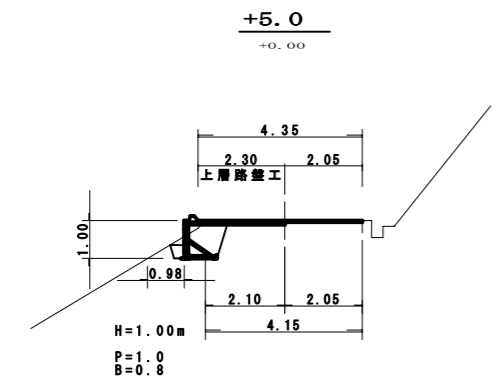
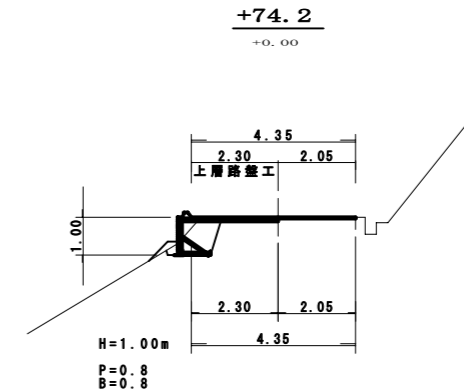
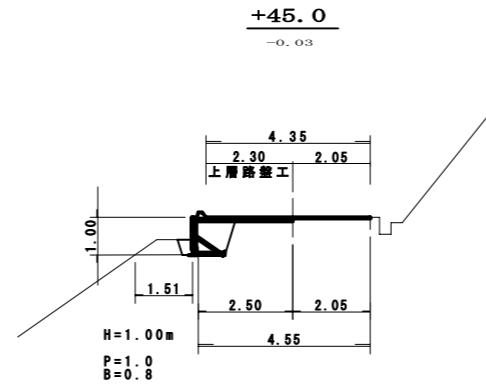
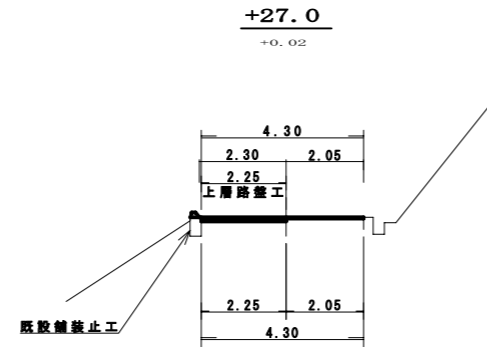
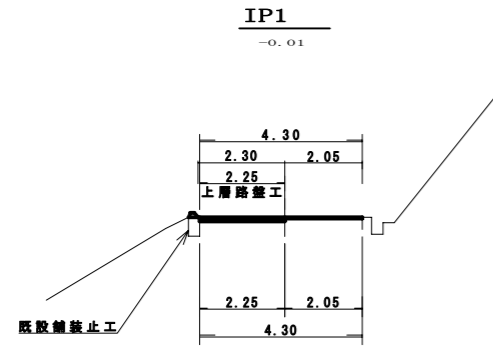
S=1:200



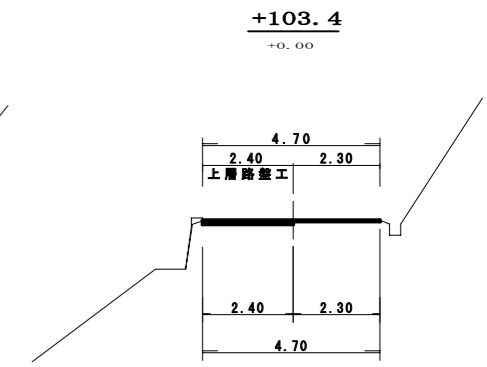
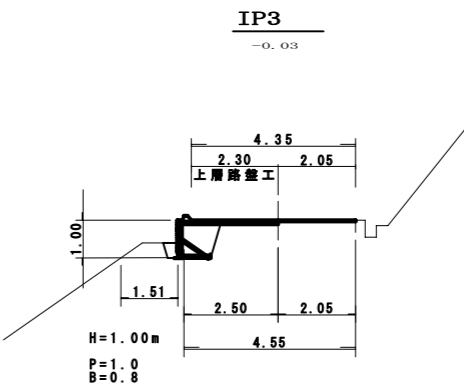
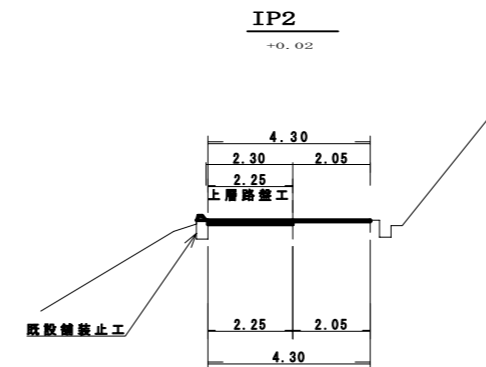
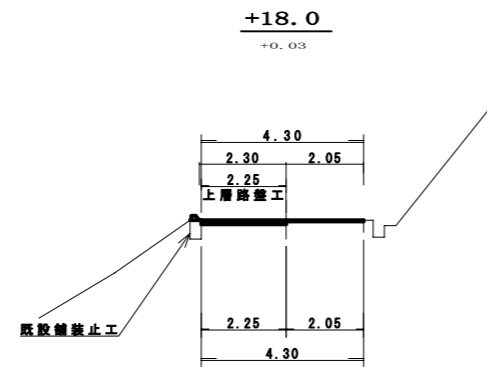
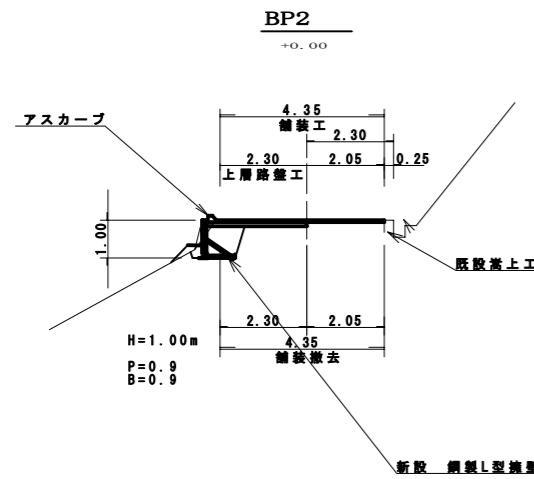
令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事
その2 実施

路線名	南アルプス 線	事業名	県単林道改良 事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和8年度	施行主体	伊那市		
名称	縦断面図	7	業中	5番	
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内				
縮尺	1/200	審査者		設計者	

令和8年度 その2終点



令和8年度 その2起点

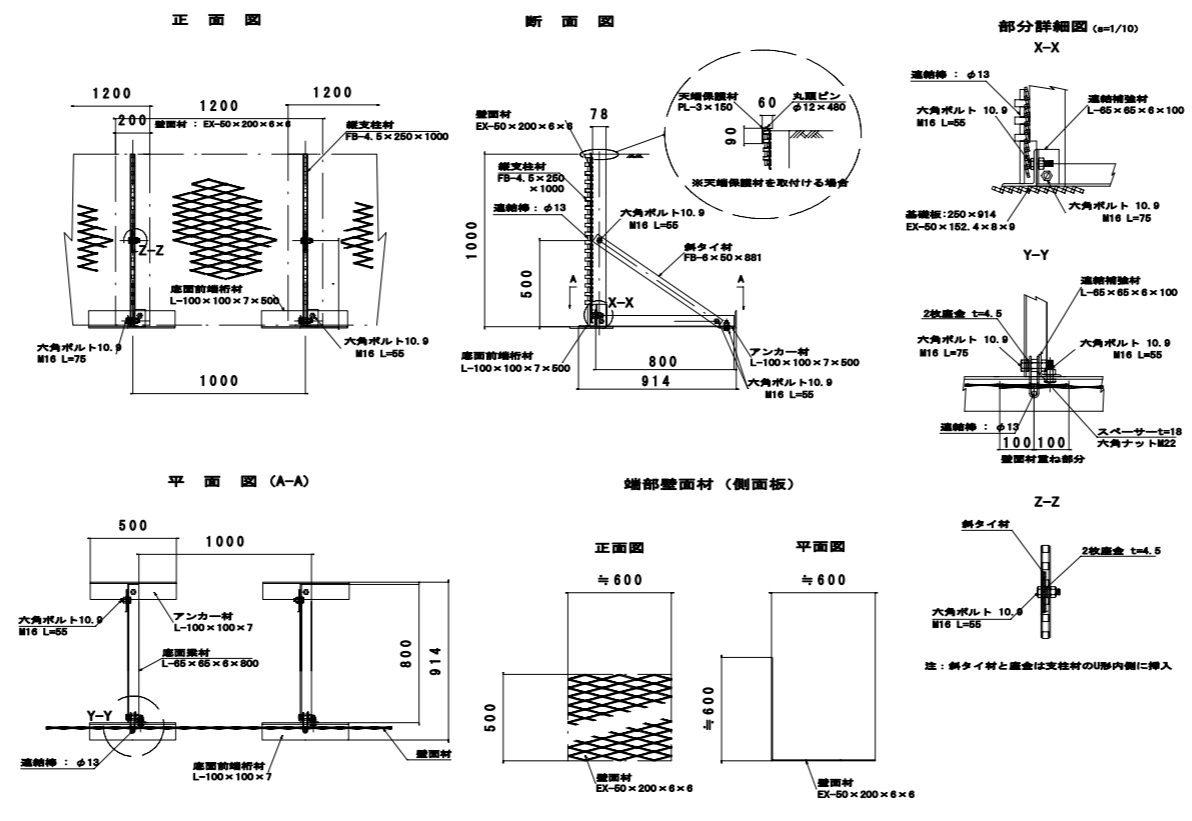


令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事
その2 実施

路線名	南アルプス 線	事業名	県単林道改良 事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和8年度	施行主体	伊那市		
名称	横断面図		7	業中	6番
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内				
縮尺	1/100	審査者		設計者	

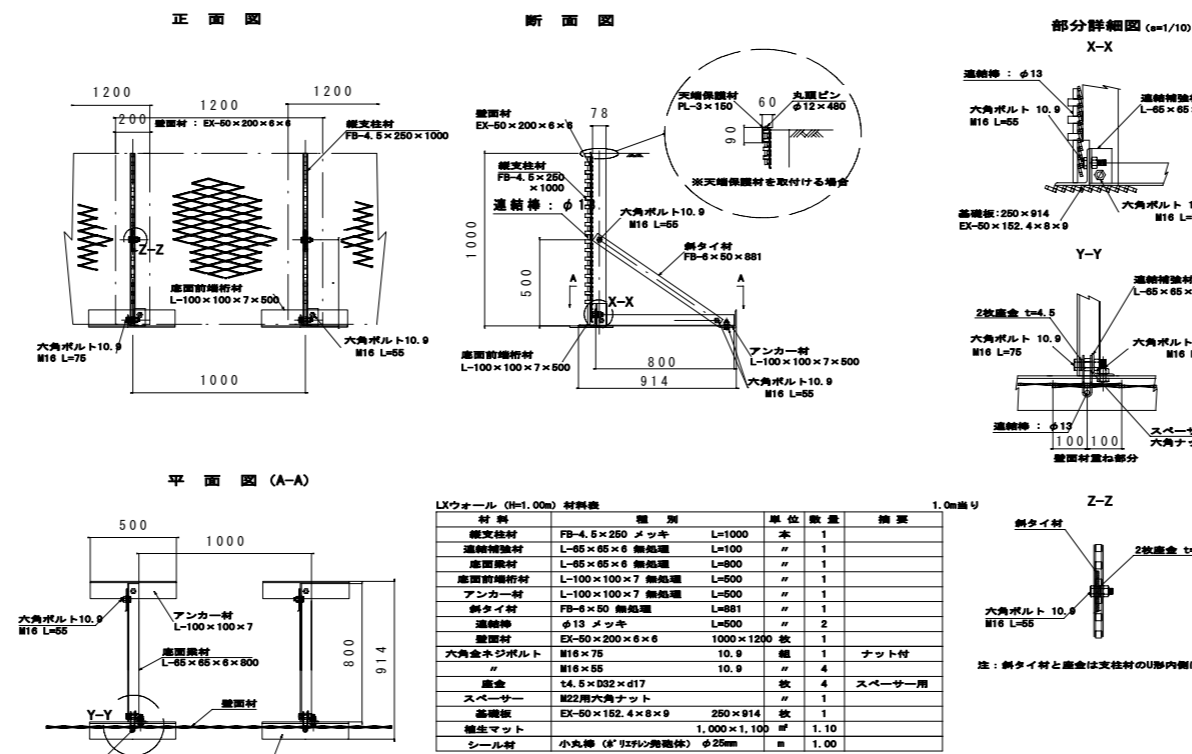
※天端保護材の挿入図が不要の場合、D-000レイヤーを非表示にしてください

LXウォール構造詳細図 S=1:20
— H=1.00m —



※天端保護材の挿入図が不要の場合、D-000レイヤーを非表示にしてください

LXウォール構造詳細図 S=1:20
— H=1.00m —



LXウォール (H=1.00m) 材料表

材料	規格	単位	数量	備考
縦支柱材	FB-4.5×250×1000	本	1	
連結補強材	L-85×65×6 無処理	本	1	
底面補強材	L-100×100×7 無処理	本	1	
前面補強材	L-100×100×7 無処理	本	1	
アンカー材	L-100×100×7 無処理	本	1	
斜タイ材	FB-8×50 無処理	本	1	
連結棒	φ13 メッキ	本	2	
壁面材	EX-50×200×6×6	1000×1200 枚	1	
六角金平ナット	M16 L=75	個	1	ナット付
六角金平ナット	M16 L=55	個	4	
金屋	t4.5 D32×d17	枚	4	スペーサー用
スペーサー	M22用六角ナット	本	1	
基礎板	EX-50×152.4×8×9	枚	1	
養生マット	1,000×1,100	m ²	1.10	
シール材	小丸棒 (K 937) 発泡体	φ25mm	m	1.00

LXW-H1000-Rev008

令和8年度 県単林道南アルプス線改良工事 実施

路線名	南アルプス線	事業名	県単林道改良	事業	事業
林道区分	幹線	級別区分	自動車道第2種1級	設計速度	20km/h
年度	令和8年度	施行主体	伊那市		
名称	構造図		7	葉中	7番
施行地	長野県 伊那市 長谷 黒河内				
縮尺	図示	審査者		設計者	